ている。

域及び国際社会に強く訴え 際人道法」の順守を紛争地 取り決め(条約)である「国

社と協議し、

武力紛争によ

らは避難する人たちが生き

ていくためのあらゆる支援

Q

UNHCRのスタッフ

たちは現場を

離れない」と

は、避難民やホストコミュ社会貢献型現金給付支援

見開き 2ページ 完結だから、 **とこからでも**

避難民やホストコミュ

防寒用衣類、

ツなども

在施設などで暮らす

ニテ

の生活の安定や将

期的な支援として、その人 来的な自立を目指した中長

にできる社会貢献の機会を

し、その対価として現

に活用させていただく。

ウクライナ赤十字 紛争の中長期化を

さんは「多額のご寄付をい

ただき感謝している。これ

必要とされる人がいる限き行っていきたい。支援をとされる支援活動を引き続

る流動的な人道支援ニーズ

柔軟かつ迅速に対応す

地のニーズを把握し、

支援、避難所の提供、日辺諸国で、避難者受ける

現金

以外を充当する予定だ。

支援などのために既送金額 るための緊急対応基金への

国内及びポー

-ランドなど周

連盟は、主にウクライナ

給付や救援物資の配布、

たすけあい運動募金「ウクライナ緊急支援募金」

明治30年8月31日第3種郵便物認可

ウクライナ支援3団体に2500万円

日本赤十字社

ている。 余の寄付が寄せられ、 26日現在で79億350 イナ国内の紛争地域を対象 に活動する。紛争犠牲者の CRCは、

る赤十字国際委員会(IC RC)と国際赤十字・赤新 (連盟)にそれぞ 現地で活動す 主にウクラ 日本

安否確認などを行う。 の「こころのケア」、所在修復、紛争で傷ついた人々 護するほか、 加しない民間人や病院を保 不明となった人たちなどのの「こころのケア」、所在 また、紛争地で戦闘に参 無差別殺りく

関、個人などかうモニュー金には、国内の各団体、機のクライナ人道危機救援 域に広がる赤十字社・赤新 の区別なく救う」ことを目 して活動する日本赤十字 みの中にいる者は、 人の命を尊重し、 世界192の国と地 -クを生か 敵味方

電気、水の提供、 食料、

時帰

ま

を行う。「ブ

れる安全なス

水道などのインフラ 破壊された家屋や 医薬品など物資 国者は、 37万6677 ナに一時的に戻った人が9 同じく同日時点でウクライ どに避難してきた人々の保 らの安否を確認した後、 に国外に避難している。 ウクライナ国内での支援 シェルター ウクライナ西部な 国内に残した家族

水、食料、毛布、仮設避難所)の提 どを行っている。 機関での受診、 ベラル いのほか、医療に布、衛生キッ 現金給付な 飲料 られる。

(テント

国々のソ

シャルサ

【募金名称】浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金「ウクライナ緊急支援募金」

【銀行振込】ゆうちょ銀行一〇九店 当座0069957 名義:たすけあい募金

問い合わせは本山・社会部〈災害対策担当〉☎075(371)5181

をよろこび、

本願寺に親

が伝えてくださったみ教え

【郵便振替】01000-4-69957 加入者名: たすけあい募金

願寺参拝教化部と慶讚んでもらうことを願い

部と慶讚法要

または電話075(37

〈念仏奉仕団係〉まで直接、

※共に、通信欄に「ウクライナ緊急支援」と記入

法規情報の提供も受け

のための空間で、

ルスサポー

-や避難先の メンタル など特別なニーズを持つ

子どもや家族、

障害者

を機縁に、子ども、9時から始まる。

子どもたちが本

込み受付が、 寺児童念仏奉: 記念「キッズ

2月20日午前

の申し

慶讚法要

願寺に集い、

境内の清掃奉

国宝・書院の見学(全日程

程終了後※無料)

仕や交流を 通

して親鸞聖

後

ができる。

マニアに拠点を設けて国外 。その内 ユニセフ、国連世界食糧計が子どもで、その支援に、 画などの国連機関をはじ 避難民の半数を占めるの ワ ルドビジョン、

ハンガリ

Oとも協働している。 世界的規模で活動するNG イブ・ザ・チルドレンなど

現金給付、救援物資の提供 容は国内と同じく、緊急の

支援3団体の活動を紹介 NPO法人テラ・ルネッサンスの活動を紹介する。 を贈った日本赤十字社、 たすけあい運動募金「ウクライナ緊急支援募金」 国連UNHCR協会、

ロシアのウクライナ侵攻からまもなく1年が経過する。宗 派は、ウクライナ支援として昨年3月10日から「たすけあい 運動募金『ウクライナ緊急支援募金』」を行っている。

寄せられた募金をウクライナの支援活動に役立ててもらお うと1月20日には、日本赤十字社と国連UNHCR協会に各 1000万円、認定NPO法人テラ・ルネッサンスに500万円を 贈った。この3団体への寄贈は、昨年4月の第1次配分(日 本赤十字社と国連UNHCR協会に各500万円、テラ・ルネ ッサンスに200万円)に続いて2回目。3団体は「このご寄 付で支援活動を継続、より充実させることができる」と宗派 の支援に感謝の言葉を寄せている。

たすけあい運動募金「ウクライナ緊急支援募金」に寄せら れた総額は、昨年12月31日現在、4048万7322円となっている。

り組んで、

いる。「こころの

さまに寄せられて

いる寄付

が一番。

净土真宗本願寺派

世界平和の実現」を目的 テラ・ルネッサンスは、

貢献型現金給付支援の2

は大別して生

活支援と社会

「地雷」「小型武器」「子

に人の「こころのケア」

避難生活で疲弊し

組織振興課長の加藤茂樹さ

「お互いが助け合うの

日本赤十字社京都府支部

テラ

ネ

"

サ

ケア」に関する支援では日

と思う。

そうした皆さんの

にもその思いが根底にある

ども兵」「平和教育」

∅4

生活支援と

食料•

つの課題に対し、

現地での

日用品の提供

キッチンポ

齢者)のメンタルケアを行

さんは「紛争の中長期化で、

事務局次長の小田起世

金を支給している。

資金難などにより支援活動

けられない団体も出て

香堂

本願寺派さまか

地元住民が避難民

(炊き

しいる (写真左上)

国連し N R協会

ア・アフリカを中心に活動

ウクライナ侵

ストレスが増大している子紛争の中長期化で不安、

のポリタンクを供給する。

そして避難民の

のよい薪や、断水時のため不足を補うために燃焼効率

在の活動を少しでも長く継

動を行う認定NPO法人。

年に設立し、

心理社会支援を行う。

直接的な支援活動に加え、

日本国内での啓発・提言活

真)・倉庫の整備、

どもの教育・

ッチャ州では、

エネルギ

を受けて感謝して、

いる。

0

を受け入れて

いるザカルパ

Š きて

昨年に続き多額の寄付

整備、避難場と出し拠点、写

強いられて国境を越えた が1740万8643 等弁務官事務所(UNHC 点でウクライナから避難を 協会によれば、 支援窓口。国連UNHCR 保護、支援する国連難民高追われた難民らを国際的に の日本における公式の

認定

ライナ西部ザカル。 ほとんど届いていない 活動も始めた。 主な活動拠点は、 パッ ・ウク

東部。活動 支援が

攻後は、その避難民の支援

どもや大人

申込

受付は20日午前9時から に子ども向け記念行事

00円)を受けることがで グラムを予定。希望者は帰 との記念撮影・ご面接、 きる。また、京都水族館(各 クリエーションなどのプロ 敬式(未成年は冥加金30 両堂の清掃奉仕、ご門主

サンガ~本願 0年慶讚法要 生850年・ 山で開かれる

立教開宗80

鸞聖人御誕

夏休みに本

児童念仏奉仕団参加団体の 本山・聞法会館(至07 参拝教化部 第1期3月29日(水)~4月3日(月)6日間 第2期 4月10日(月)~4月15日(土)6日間 第3期 4月24日(月)~4月29日(土)6日間 第4期 5月6日(土)~5月11日(木)6日間 第5期 5月16日(火)~5月21日(日)6日間

参加団体の宿泊受付

聞法会館

進室)が合同で開催する。

子ども・若者!

ご縁づくり推

教化本部教化部(少年連盟)

ージ(「お西さん」

詳細は本山ホー

または宗報2月号。

は7月23~24日、

同 25 26

27 ~ 28 日

8 月 1

加対象は中学生までの児童

日の5回。参

率代表者) | 怪代長者)。 |上の団体(要

る。21日午前10時半から始め

宿泊予約受け

付けを、





してウクライナの人々、 施設管理は、 本 店

₹ 600 8349

hongwanji journal

2月10日(金曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社

京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺) 〒600-8501 本願寺出版社内

電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

satsumaya

御 本 山 御 用 達 開 明 社 々 員 京法衣事業協同組合加盟

株式会社さつま屋法衣店

新しい「領解文」 (浄土真宗のみ教え)

南無阿弥陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声 私の煩悩と仏のさとりは 本来一つゆえ 「そのまま救う」が 弥陀のよび声 ありがとう といただいて この愚身をまかす このままで 救い取られる 自然の浄土 仏恩報謝の お念仏

これもひとえに 宗祖親鸞聖人と 法灯を伝承された歴代宗主の 尊いお導きに よるものです

み教えを依りどころに生きる者 となり 少しずつ 執われの心を 生かされていることに 感謝して むさぼり いかりに 流されず 穏やかな顔と 優しい言葉 喜びも 悲しみも 分かち合い 日々に 精一杯 つとめます



スマホ1つあれば、会話のほかに も、カメラ、ビデオ、インターネッ ト検索、ショッピング、動画視聴、 地図のナビゲーションなど、数えき

れないほどたくさんのことができる。22世紀から来 た「ドラえもん」とまではいかないものの、30年前 ている。この先どう発展していくのか想像さえもで きない。また、スーパーマーケットに行けば、驚く ほどさまざまな料理が冷凍食品として安価で売られ ている。電子レンジで「チン」とすれば、すぐにお いしく食べられる時代となった。

▼物質的には、日本は本当に豊かになった。夢のよ うな世界を生きているはずだが、本当に心が満たさ れ、幸せでいっぱいだろうか。科学技術が発展して 社会が便利になればなるほど、できることが増えれ ば増えるほど、忙しくなり、身も心も削られていく …。残念ながら、私たちが望む豊かさとは逆行して いるようにも感じる。

▼これらの課題に対して浄土真宗では、阿弥陀さま として、自らの姿を深く見つめ、欲を少な くして足ることを知ることで、自分も、他の人も、 共に、心豊かに生きる社会を目指している。すぐに は実現できなくても、み教えを聞き、共に歩む中で、 少しずつ執われの心を離れていくのである。

▼21世紀も5分の1が過ぎた。社会的にもSDGs という言葉が提唱され、過度な欲望を抑える持続可 能性が求められている。さあ「どうする、私、」。

仏教が楽しくなる本!

くらしの仏教語

〈上巻〉276頁/〈下巻〉240頁/文庫判 各 **660**円(税込)

文 辻本 敬順 ಿ 寄藤 文平

私たちのくらしの中に溶け込んでいる 日常語の元をたどれば、

あれも、これも、

仏教語だった!!

いままで知らなかった、ことばの「ほ んとう」の意味をわかりやすく解説 した全225話。日本のくらしと仏教 がいかに関連深いかがわかります!

京·五条御前東 ば

京

O

電話〇七五—三一四 http://www.yubaya.co.jp 五七八八

の味覚にひとひらそえて。



TEL

その他宗教用力を物

元太鼓一式製造元以・経切太鼓



屋

京都市左京区聖護院蓮華蔵町36 075-751-6889 075-751-7304 E-mail:m@ozasaya.com

FAX 075-841-7666
TEL 075-841-7550(代表)京都府京都市下京区大宮通仏光寺下る五坊大宮町99〒600-8385



電話(075)371-0162京都市下京区堀川通西本願寺前



老

鎮

堂